



斎藤 美奈子 隊員

阿仁比立内
がっこステーション1周年

2022年1月29日に秋田内陸線比立内駅にコワーキングスペースと地域のコミュニティ広場としてオープンした「阿仁比立内がっこステーション」が、おかげさまで1周年を迎えました。

漬物加工場として改修するために阿仁比立内のPRを目的としてスタートしたのがきっかけでした。この1年で比立内駅は少しずつ地域のランドマークとなりつつあります。老若男女問わず、地元の方や学生さんや大学生、地域の皆さん、市外・県外の皆さまにたくさんサポートしていただいています。この場をお借りして、心より感謝申し上げます。がっこステーションは、まだまだ発展途上です。今年も、現在進めている漬物加工場への改修工事、飲食営業許可の取得を目指しています。がっ



▲がっこステーションに国際教養大生が定期的に遊びに来てくれています！

こステーションで山を見ながらクラフトビールとがっこをつまめる日が来るのもそう遠くはないかもしれません。

地域おこし協力隊退任まであと5か月となりましたが、悔いのない活動を全力で取り組んでまいりますので、引き続き皆さまからの温かいサポートをどうぞよろしくお願ひします。

電気を無駄なく上手に使いましょう
冬の省エネルギー月間エアコン編



国は、冬季のエネルギー需要期である2月を「省エネルギー月間」と定めており、行政・事業者・国民が一体となった省エネルギーの推進を呼びかけています。

特に寒い冬は暖房機器などの使用により、猛暑のときと同様、エネルギー消費量が増大します。暖房機器の1つとしてエアコンを使用する方も多いと思いますが、夏よりも電気がかかる傾向にあることをご存じでしょうか。

エアコンは室内温度と設定温度の差が激しい起動時に最も電気を消費します。夏場室内温度が32度の場合、冷房の奨励温度設定28度であれば温度差は4度です。対して、冬場室内気温が5度の場合、暖房の奨励設定温度20度とすると、15度の温度差があることとなります。結果、冬場の方が電気代が高い傾向にあるということです。

それでは、エアコンを使用する際の省エネ・節電方法をご紹介します。

- サーキュレーターを使用し、空気を循環させる。
- フィルター掃除は2週間に1回行う。また、室外機の周りに物を置かない。
- カーテンやブラインドによって、外気をしっかり遮断する。ドアの開け閉めを少なく、短くする。
- 服や靴下で調整する。カイロや湯たんぽを使用する。

家族が1つの部屋に集まり過ぎたり、恋人や友人と外出したりすることも、立派な節約です。秋田内陸線スノーアート、森吉山「阿仁スキー場」の樹氷など、雪国北秋田の魅力と楽しみはたくさんあります。ウイルス、値上げ、寒さに負けず、冬を満喫していきましょう。

最後に、冬場は風呂やトイレなどの寒暖差で起こりやすいヒートショックの事故が多くなります。くれぐれも無理のない範囲で、節電のご協力をお願いします。

市長ダイアリー

◇ 12月16日～1月15日

- 16日(金)▽叙勲受章報告(旭日双光章・柏木清一氏)(本庁舎)▽北秋田市誘致企業懇談会講演・意見交換会(耕ホール)
- 20日(火)▽北秋田市議会12月定例会(最終日)(議事堂)
- 21日(水)▽叙勲受章報告(旭日単光章・藤岡茂憲氏)(本庁舎)▽農業再生協議会第4回臨時総会(本庁舎)
- 22日(木)▽叙勲受章報告(瑞宝双光章・出川幸三氏)(本庁舎)▽わんぱくオープンイベント(同所)▽秋田内陸地域公共交通連携協議会総会(阿仁庁舎)
- 23日(金)▽ウクライナ避難民バレーリアさんへのウイタースポーツ用具贈呈(本庁舎)▽秋田県北部地域秋期合同要望活動(県庁)
- 26日(月)▽三力年計画市長査定(本庁舎)▽北秋田市行政評価委員会報告書提出(本庁舎)▽北秋田市DX推進本部会議(本庁舎)
- 27日(火)▽大館能代空港利用促進協議会役員会(オンライン)(本庁舎)▽定例記者会見(本庁舎)▽定例部長会議(本庁舎)
- 28日(水)▽年末仕事納めのあいさつ(各庁舎)
- 4日(水)▽年頭訓示(本庁舎)
- 6日(金)▽北秋田市教育センター所員発表会(文化会館)
- 7日(土)▽北秋田市地区防犯指導隊連合会、交通指導隊連合会査閲式(森吉コミュニティセンター)
- 8日(日)▽北秋田市消防出初式観閲・式典(文化会館ほか)
- 12日(木)▽内外情勢調査会1月支部懇談会(秋田市)▽北秋田市商工会女性部第46回新春交流会(コムコム)
- 13日(金)▽人権擁護委員委嘱状交付(本庁舎)▽第16回全国どぶろく研究大会in北秋田市開会式・講演(文化会館、コムコム)
- 15日(日)▽秋田たかのす農協青年部雪中田植え(大太鼓の館前)▽綴子地区新春交流会(綴子公民館)

私が見た北秋田

Kitaakita from My Eyes NO.76

ショー
コリガン



Juhyo(樹氷)

今回の写真は、阿仁スキー場にある森吉山ビジターセンター「ぶらっと」で撮ったものです。窓からかすかに見える「樹氷」について書きます。三大樹氷の一つとして数えられており、本市の誇りである森吉山。条件がぴったり揃わないと生まれない珍しい現象の樹氷は、当然、私も北秋田にくる前に見たことはありません。氷点下でも凍らないで降る純粋な水が木にぶつかると刺激で突然に氷になります。

実は、樹氷を巡っていつも苦労しているのは、英語での言い方ですよ。雪に覆われている怪物に見えるので「スノーモンスター」とよく呼ばれているが、正式には「雪」ではなく、「氷」なので「アイスモンスター」

という呼び方もあり、見た目と違うがそちらの方が良いのでは?「霧氷」という現象の中「ハードライム」などとの区別をつけて「ソフトライム」とも言われているようですが、これは英語でも日本語でもあまりにも馴染みが薄く感じますが…。



考えすぎないで、日本語に沿って「Juhyo(ジュヒョウ)」でいいかもしれません?